

賛助会員加入

のお願い ~みんなで支えあい 地域の力が育む 人にやさしいまち さがみはら~

社会福祉協議会(略称:社協)とは

全国の市町村に設置されている地域福祉の推進を目的にした民間団体です。行政だけでは対応できないサービスの提供や市民の方々が取り組む福祉活動を支援しています。

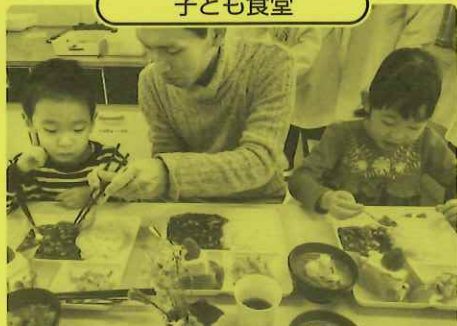
賛助会員とは

市社協の趣旨や活動に賛同していただける市民や企業の皆さまが会員となります。いただいた会費は、市社協が推進する地域福祉活動を支える貴重な財源となっております。

皆さまにご協力いただいた賛助会費が地域福祉を支えています

皆さまからお寄せいただいた賛助会費は、市内22地区社協への配分(募集実績総額の50%)のほか、市社協が行う福祉事業に活用させていただいております。

子ども食堂



誰かと食べる喜びを共有しながら、食を通じた人の輪を広げます。

子どもの学習支援



先生は地域の大人や大学生!お互いにできることで見守り・支えあう地域を目指します。

- 市民活動を促進するボランティアセンターの運営
 - 成年後見制度の普及など判断能力が不十分な方への支援
 - 生活困窮など「困りごと」を抱えている方への支援
 - 広報紙の発行などによる福祉情報の提供
- などの事業も実施しています。

にこまる
相模原市社協
マスコットキャラクター



みんなの居場所づくり



高齢の方や子育て中の親子が気軽に集える場をつくります。

誰もが活躍できる場づくり



学校の福祉教育では障がいのある当事者の方が先生に。共生社会の実現を目指します。

~皆さまのご協力に深く感謝申し上げます~

令和7年度 募集実績総額

20,093,653円(令和8年2月28日現在)

令和7年度の募集結果の詳細は、市社協ホームページや市社協広報紙でご報告させていただきます。



社会福祉法人 **相模原市社会福祉協議会** 総務課

相模原市中央区富士見6丁目1番20号(あじさい会館内)

電話:042-730-3888 FAX:042-759-4382

<https://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

相模原市社協

検索



大野南地区では



ご協力いただいた**賛助会費の5割**を、
皆さまがお住まいの大野南地区社会福祉協議会で活用させていただきました。

〈地区社協(地区社会福祉協議会)とは…〉

身近な支えあい活動に取り組むために、自治会や民生委員・児童委員、ボランティア団体などで構成されています。市内22地区に組織され、住民の方々による福祉活動が展開されています。

令和7年度実績額

2,181,550円(その内、大野南地区社協配分額1,090,775円)

令和7年度 大野南地区活用状況

使い道

01

広報誌「大野南地区社協だより」を年3回発行・各戸配付。地区社協の活動報告、事業内容等をお伝えしました。

使い道

02

「夏休み福祉映画会」「福祉のつどい」「福祉講座」などを開催。子供から高齢者の方まで楽しんでいただける内容にし、事業を開催しました。

使い道

03

「ふれあい事業」の実施。
ひとり暮らしの高齢者の方や障がいのある方のお宅へカレンダーや絵はがき等を民生委員児童委員のご協力でお届けしました。

ご協力
ありがとうございます
ございました



使い道

04

「いきいきサロン」の支援。
地域で活動するサロンへ助成金の交付や運営者の懇談会を開催し、情報共有や意見交換会を行いました。

使い道

05

「ボランティアグループの支援」
地域で活躍するボランティアグループへ助成金の交付や懇談会を開催し、今後の活動・問題点などについて話し合いました。

■会費額は？

賛助会員 (各世帯)	年額(一口)	200円
---------------	--------	------

※会員の加入は、強制ではありません。
※一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

■大野南地区の募集方法は？

地区社協を中心に、自治会、民生委員・児童委員の皆さまのご協力のもと募集しております。
詳細は、下記の連絡先にお問合せください。

大野南地区社会福祉協議会

相模原市南区相模大野5丁目31番1号
(南区合同庁舎4階 大野南まちづくりセンター内)
電話042-749-2056

今年度も皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。



神奈川県支部による災害時を想定した訓練の様子

苦しんでいる人を救いたい

東日本大震災の発生から15年、熊本地震から10年、能登半島地震から2年。
日本赤十字社では、いつ起こるかわからない大規模災害に備え、
日頃から医療救護訓練や防災・減災の普及啓発などに取り組んでいます。

あなたのご支援で
できることの一例

2,000円で

毛布1枚

災害時、避難所
などでの生活に。



4,000円で

援護物資

県内各市町村に配備し、
火災・風水害などの被害に
あった方にお届けします。



5,000円で

緊急セット
1セット4人分

避難所生活時に必要となる
物が収納されています。



赤十字活動資金にご協力をお願いします。

町内会・自治会のご協力により募集を行っているほか、地域の赤十字窓口でもご協力いただけます。



日本赤十字社神奈川県支部は、
皆さまのご寄付を財源に次のような活動をしています。

活動資金の約96%は皆さまからのご寄付によるものです(令和6年度実績)



災害救護事業



被災地に救護班を派遣し、医療救護活動やこころのケア活動を行います。そのため、日ごろから訓練や研修を重ね、災害に備えています。

ほかにも災害に備えて… 赤十字防災セミナー



大規模災害の初期に重要な「自助」「共助」の力を養い、命を守るための取り組みを考えるセミナーです。自治会・町内会や学校などで実施しています。

救急法等の講習



いのちと健康を守るための具体的な知識と技術を伝える講習を、ボランティア指導員の協力のもと、県内各地で開催しています。

国際活動



世界中に広がる赤十字のネットワークを生かし、災害や紛争による被災者の救援と開発途上国における防災・保健衛生などの支援を行っています。

赤十字ボランティアの育成



赤十字の活動は、赤十字ボランティアによって支えられています。神奈川県には約2万人の赤十字ボランティアが活躍しています。

青少年赤十字



教育現場に赤十字の理念、知識、技術を取り入れ、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標のもと、さまざまな活動を行っています。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

日本赤十字社神奈川県支部では、さまざまな方法でご寄付を受け付けています。

口座振替

クレジットカード・Amazon Pay

遺贈・相続財産寄付

各金融機関でのご寄付